OWL-PC710 シリーズ　取扱説明書

この度は弊社製品をご購入いただき、誠に有り難うございます。本製品を正しくお使い頂くために本取扱説明書を必ずご一読下さい。また製品に付属しています保証書は、販売店より日付と販売店舗の記入及び押印を頂くか、購入日が証明できるようレシートなどと一緒に大切に保管して下さい。

１．警告・注意事項

✧ ケース内には尖った部分や鋭利な部分があります。負傷防止のため手袋などを着用して作業してください。
✧ 配線の間違いや、線を金具などで挟みますとショート事故となり、機器を故障させるだけでなく、火災の発生原因になる場合があります。
✧ 電子部品は静電気に大変弱い部品です。アースを取るなどして静電気対策を行ってから作業をして下さい。
✧ 電源ユニット付属のACケーブルは、安全規格上その電源ユニット専用のものです。他製品への流用や他製品からの流用はできません。
✧ 本製品は、全ての機器への適合を保証するものではありません。各種組込み用機器をお求めの際は、寸法や電気的・機械的な適合をご確認の上お求めください。
✧ 各機器の固定に使用するネジは、マザーボード固定ネジを除き、各機器付属のネジをご使用ください。
✧ 本説明書では長さの単位インチを「”」、ハードディスクドライブを「HDD」、光学式ディスクドライブを「ODD」と表現しています。同様にその他の部品などでも略号や通称を使用しています。
✧ 製品の改善などのため、予告なしに仕様の変更や、付属品の変更又は追加や削除をする場合があります。

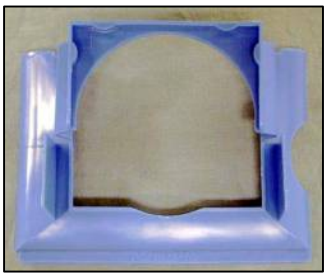
２．付属品

フランジ付き
インチネジ

ゴム足

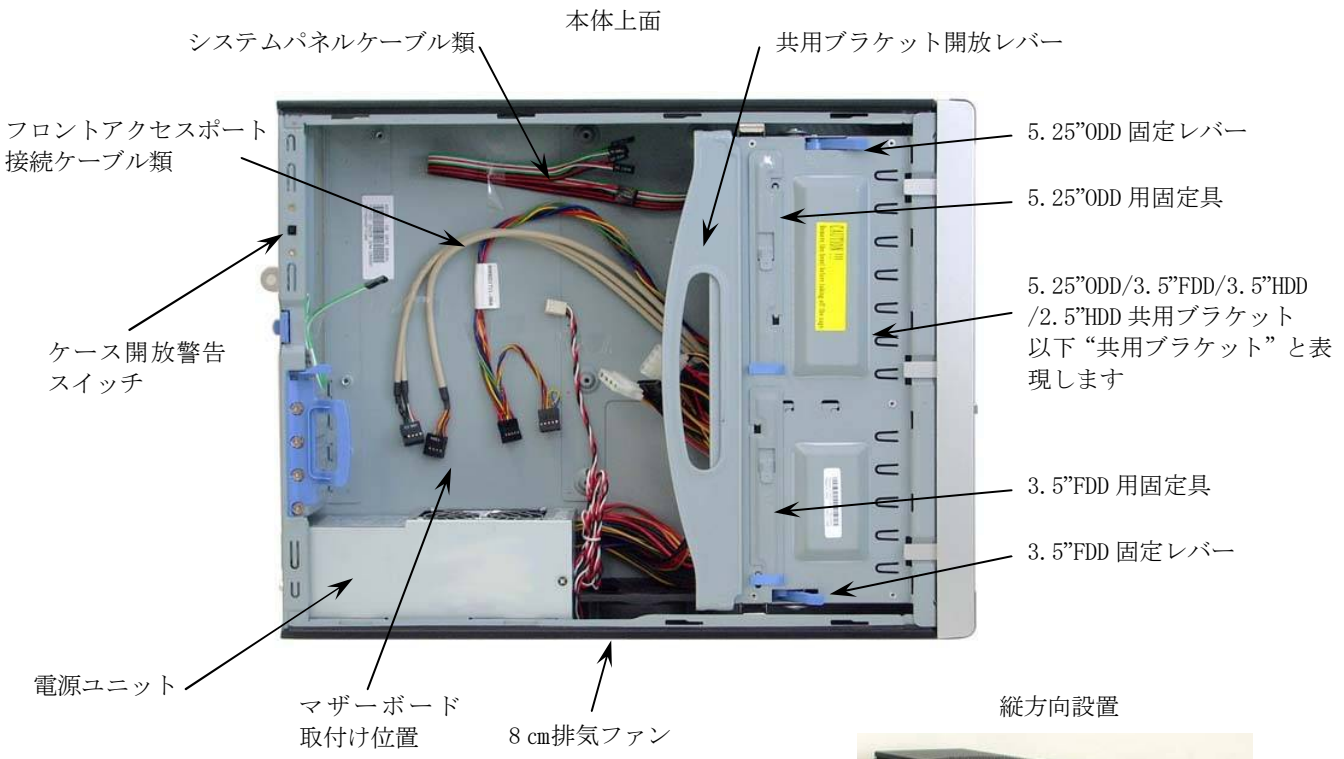
縦置き台

ソケット 775 用 CPU クーラー

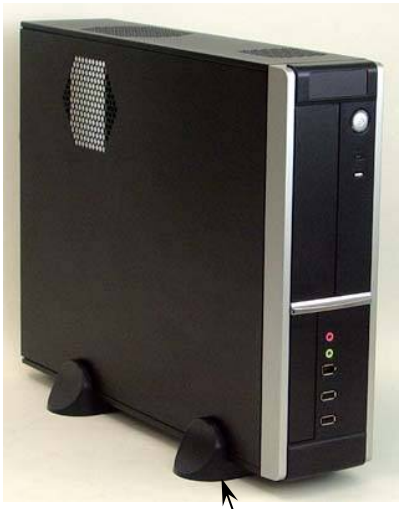

CPU クーラー用ダクト

３．各部名称

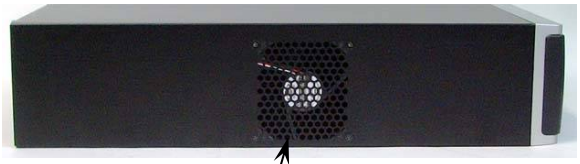
本体上面



縦方向設置



縦方向設置状態での底面



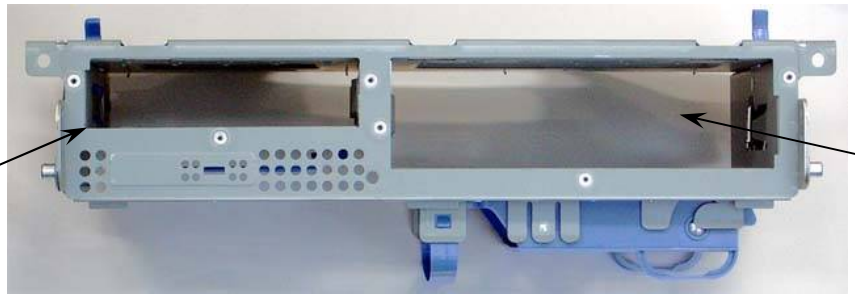
8 ㎝排気ファンの通風路が十分に確保される様に設置してください

縦置き台

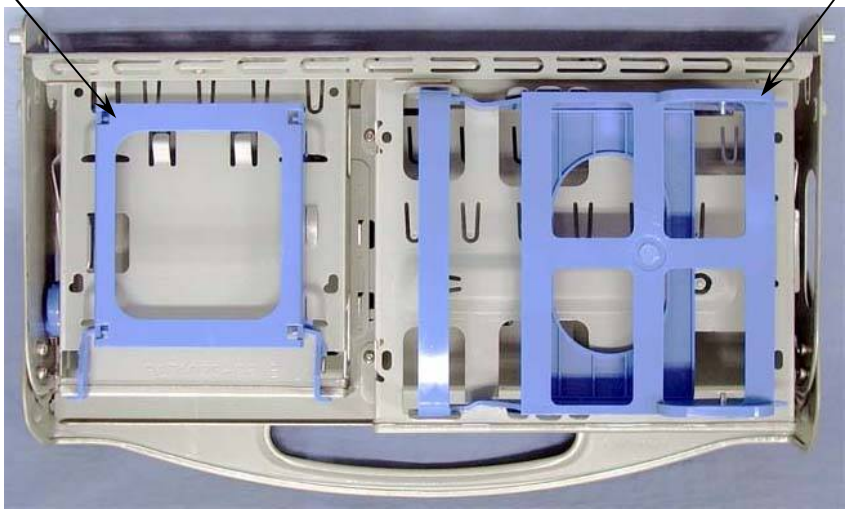
背面板

上面パネル固定ネジは付いていません
（ロットによりネジ止め済の場合あり）
振動などが気になる場合はインチネジで
ネジ止めしてください。

共用ブラケット正面

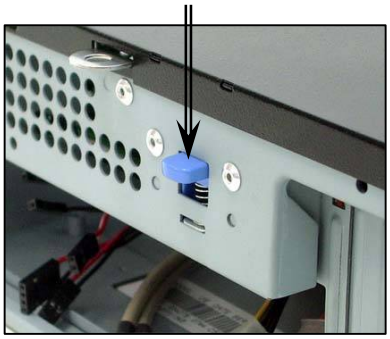


2.5”HDD ブラケット　　共用ブラケット底面　　3.5”HDD ブラケット



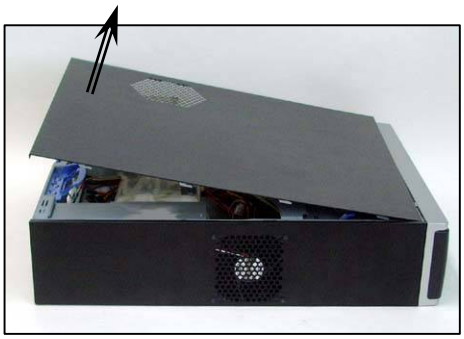
４．上面パネルの取外し方

上面パネルは通常ネジ止めされていませんが、ロットによりネジ止めされている場合があります。この場合はネジを外してから以下の作業をしてください。



①上面パネルロック解除レバーを下に押しながら②を実行します。

②上面パネルを後方に1cmほどスライドさせます（手のひらの摩擦を使うと動きます）

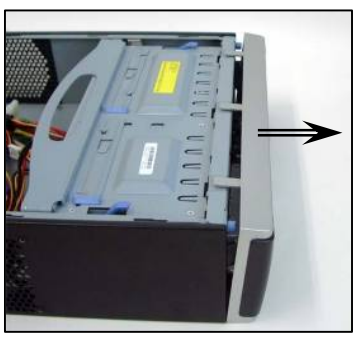


③上面パネルの後方を持ち上げて外します。

５．フロントパネルの取外し方

本製品のフロントパネルを外す場合は、あらかじめ上面パネルを取外す必要があります。

①フロントパネル固定爪（矢印、3箇所あり）を外します。

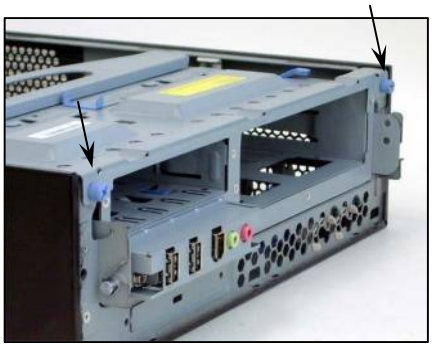


②パネルを前に引きます。

③少し上下に震動させながら引き抜きます。

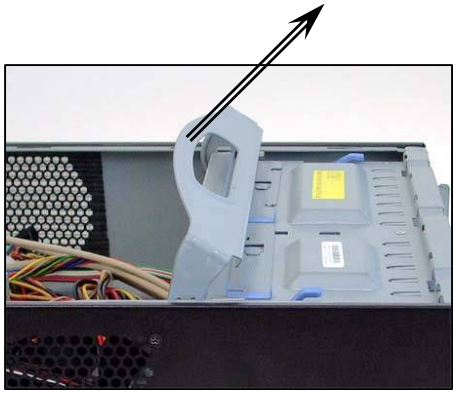
６．共用ブラケットの取外し方

共用ブラケットを取外す前に、フロントパネルを取外す必要があります。

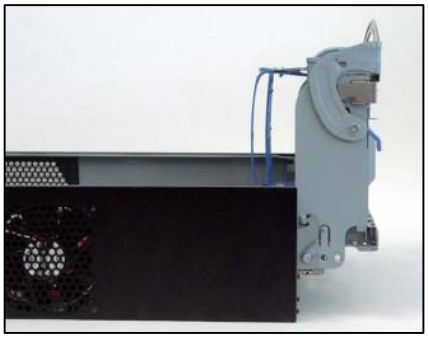


①ブラケットを固定しているローレットネジ2本を取外します。

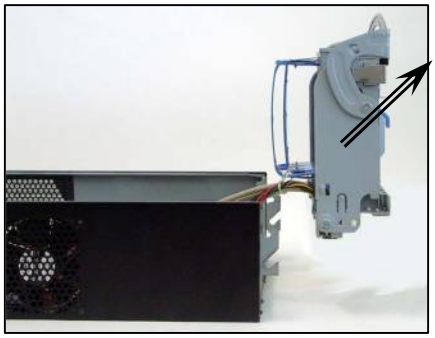
②ブラケットロックレバーを引き、ロックを解除します。



③ブラケットロックレバーを更に引き、ブラケットを持ち上げます。



④ブラケットを垂直まで持ち上げます。



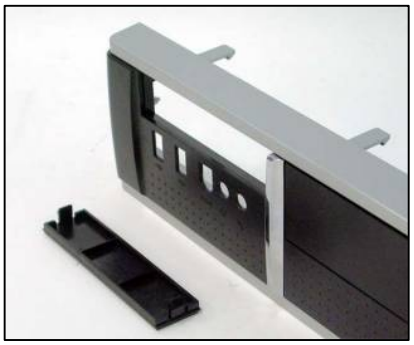
⑤ブラケットを斜め上に引き、取外します。

⑥取外した共用ブラケット

７．3.5”FDDの取付け方

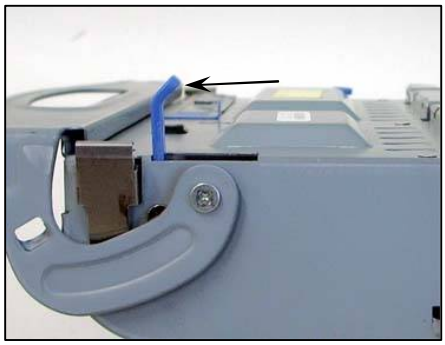
本製品には3.5”FDDを1台組込む事ができます。

【注意】3.5”FDD全ての適合を保証するものではありません。FDDをお求めの際は奥行などの寸法・マザーボードとの干渉や、ネジ穴位置の適合を確認してください。



①3.5“FDDマスクパネルを外側に外します。

②3.5“FDD固定具を矢印の方向にスライドさせ外します。

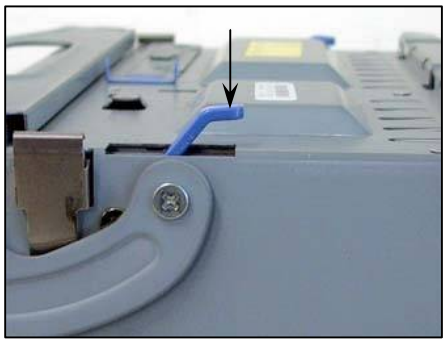


③3.5“FDD固定レバーを写真の様に引き起こします。

④3.5“FDD固定具を、3.5”FDDの左側に取付けます。

⑤3.5“FDDを共用ブラケットに挿入します。

⑥突き当たるまで挿入します。



⑦3.5“FDD固定レバーを倒し固定します。

⑧共用ブラケットを本体に取付けます。

⑨フロントパネルを付けて完了。

８．5.25”ODDの取付け方

本製品には5.25”ODDを1台組込む事ができます。組込み作業前に、共用ブラケットとフロントパネルを外す必要があります。

【注意】5.25”ODD 全ての適合を保証するものではありません。5.25”ODDをお求めの際は奥行などの寸法・マザーボードとの干渉や、ネジ穴位置の適合を確認してください。

①5.25”マスクパネルを外側に外します。

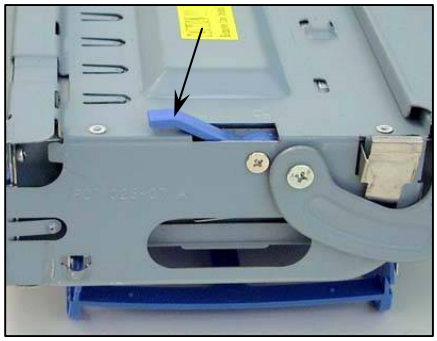
②5.25”ODD固定具を矢印の方向にスライドさせ外します。

③5.25”ODD固定レバーを写真の様に引き起こします。

④5.25”ODD固定具を、5.25”ODDの右側に取付けます。

⑤5.25”ODDを共用ブラケットに挿入します。

⑥突き当たるまで挿入します。



⑦5.25”ODD固定レバーを倒し固定します。

⑧共用ブラケットを本体に取付けます。

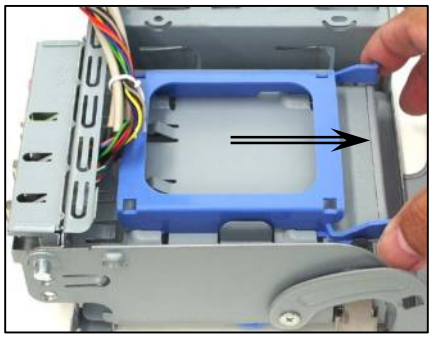
⑨フロントパネルを付けて完了。

９．HDDの取付け方

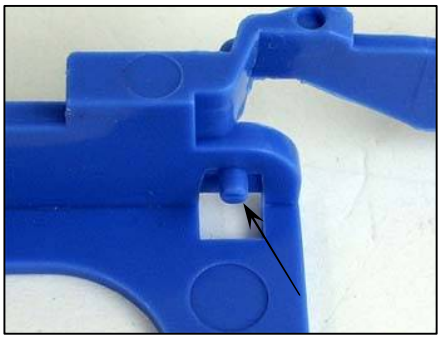
本製品には3.5”FDDを1基と2.5”HDD1基を組込む事ができます。

【注意】★HDD取付け/取外しの作業には、共用ブラケットを一旦外す必要があります。
★HDDを取り付ける前にドライブのマスター/スレーブの設定（SATAは無用）を必ず行って下さい。
★HDDは精密製品ですので静電気対策をし、振動・衝撃等を与えないように十分ご注意下さい。

９－１．　2.5”HDDの取付け

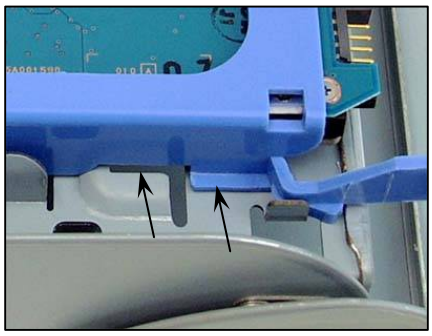


①2.5”HDDブラケットの固定レバーを持ち矢印方向に外します。

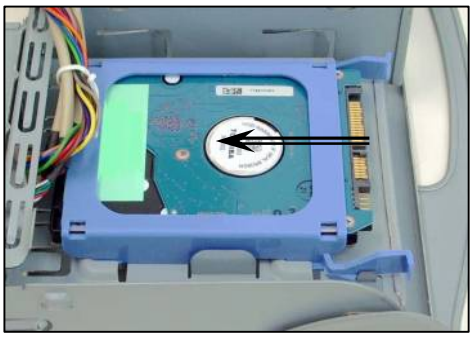


②裏返して2.5”HDD固定ボス位置4箇所を確認します（矢印）

③両サイドを広げ固定ボスをHDDの取付けネジ穴に挿入します。

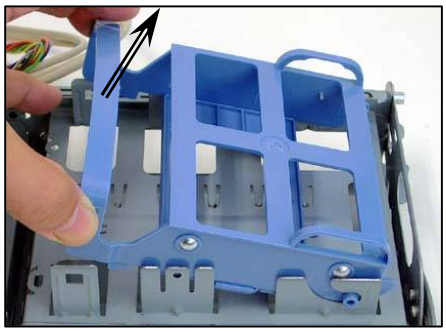


④裏返して溝にHDDブラケットのフランジを合わせます。

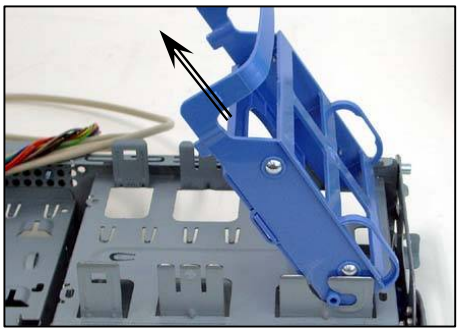


⑤全体を押し付けながら矢印方向にスライドさせロックしたら完了です。

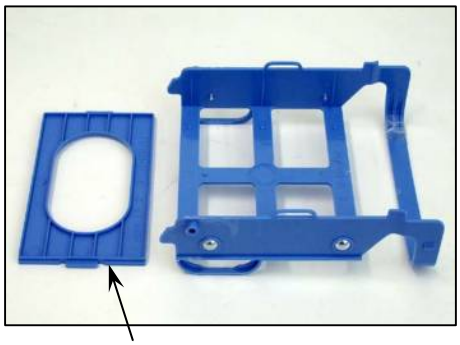
９－２．　3.5”HDDの取付け



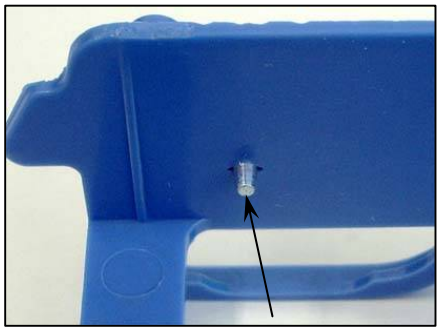
①3.5”HDDブラケットの固定レバーを持ち、矢印方向に持ち上げます。



②3.5”HDDブラケットを矢印の方向に引抜きます。



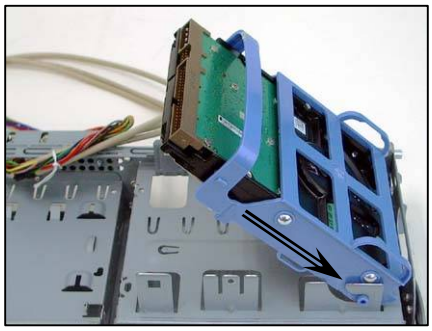
③ブラケットを裏返し、補助板を外します（補助板は使用しません）



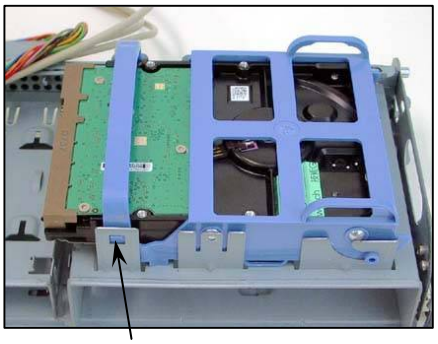
④3.5”HDD固定ボス位置4箇所を確認します（矢印）

⑤両サイドを広げ固定ボスをHDDの取付けネジ穴に挿入します。

⑥3.5”HDDブラケットへの取付け完了、裏返して次へ。



⑦矢印方向へ挿入します。



⑧ストッパー（矢印、反対側もあり）が掛かる様に挿入し完了。

１０．マザーボードの取付け

本製品ではマイクロATX（244×244以下）のマザーボードを搭載することが出来ます。マザーボード用のスタッドはケースに固定されています。

【注意】★マザーボードを組み込むためには、共用ブラケット・排気ファン・電源ユニットを一旦外す必要があります。

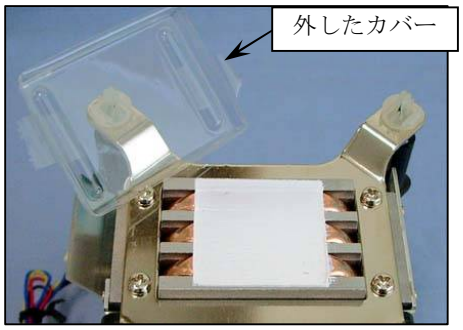
★スタッドとマザーボードの取付け穴の位置を確認して、適合しないマザーボードは決して取付けないで下さい。スタッドとマザーボードの回路でショート事故を招きマザーボードに重大な故障を引起こすだけでなく、火災などの発生の恐れがあります。

★マザーボードの形状・CPUの位置や傾きなどにより、マザーボードの組込みができない場合があります。マザーボードをお求めの際は、寸法の他にCPUの位置なども確認の上お求めください。

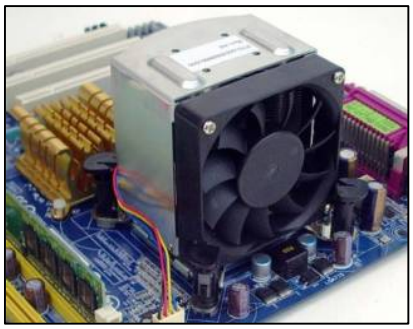
★マザーボードやアドオンカードを扱う場合、静電気対策を十分に行ってから実施して下さい。

★本製品付属のCPUクーラーは、全てのマザーボードへの適用を保証するものではありません。適合しない場合は、CPU付属のクーラーが使用可能な場合も有りますのでご確認ください。CPU付属のクーラーを使用される場合は、ハードウエアモニタなどでCPU温度を監視して、問題ないことを確認してください。この場合は上面通風孔からの吸気となります。

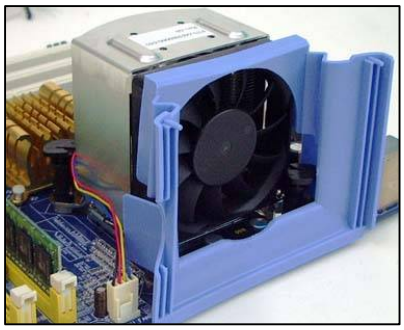
１０－１．　CPUクーラー取付け



①本製品付属CPUクーラーの放熱面カバーを取外します。



②CPU付属のクーラーと同じ方法で取付けます。ファンの向きは外側になります。



③クーラー用ダクトを取付けます。

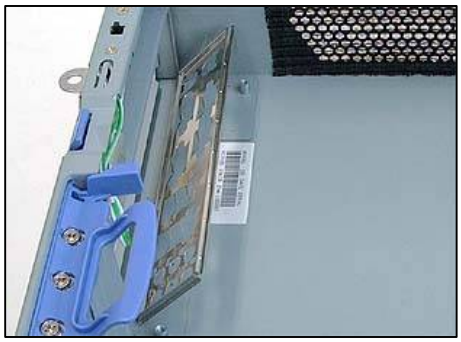
【注意】

CPUの位置関係や取付け角度により、本製品付属のCPUクーラーが使用できない場合、CPU付属のクーラーが使用できる場合があります（左写真）

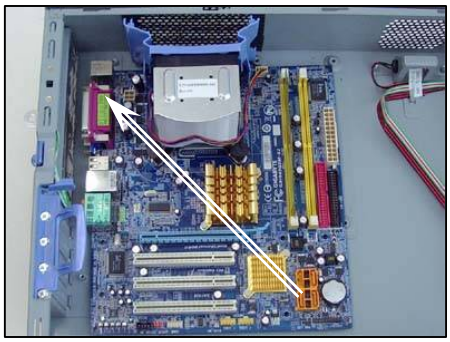
この場合CPU負荷率100％で、CPUコアが上限温度を超えない事を確認後ご使用ください（各CPUコア上限温度はCPUメーカーに問い合わせ願います。また負荷率100％試験ソフト検索及び試験は自己責任でお願いします、試験ソフトや試験方法は弊社ではサポート致しておりません）

CPU付属クーラーや市販のCPUクーラーの種類により、高さ方向の制限（CPU放熱面から78㎜以内）などで使用できない場合もあります。

１０－２．　マザーボード取付け

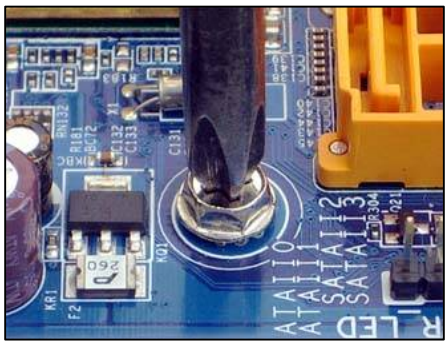


①マザーボード付属のI/0バックパネルを取付けます。

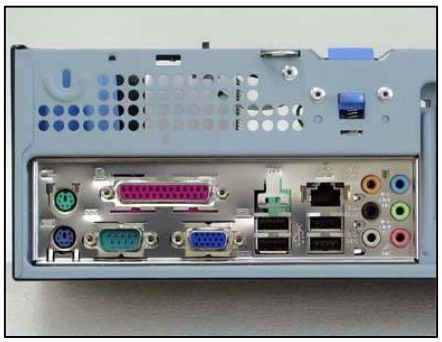


②マザーボードを少し浮かせながら、矢印の方向に移動させます。

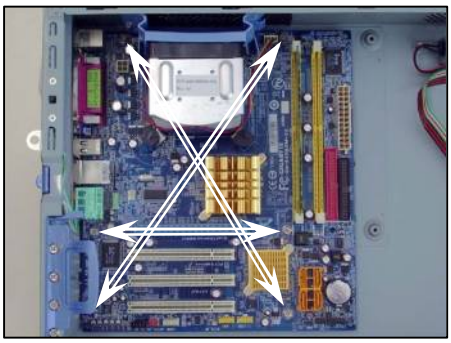
③背面とI/0パネル･ダクトと側面板を密着させます。



④マザーボード固定穴にインチネジを仮止め（入れるだけで締めない）します。



⑤I/0バックパネルや、内部の各部品・線などに異常が無いか確認します。



⑥対角線上の順番でネジを締めます。

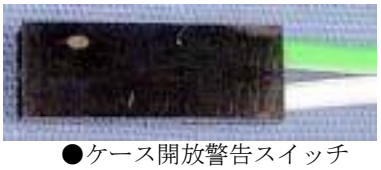
１１．システムパネルケーブルに関して

フロントパネルに装備されているスイッチやLEDに接続されているコネクタの接続先に関しては、ご利用のマザーボードマニュアルを参照して下さい。

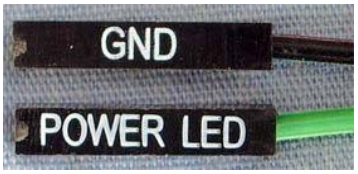
●パワースイッチ
極性無し

●リセットスイッチ
極性無し

●HDDアクセスLED
－：黒
＋：赤



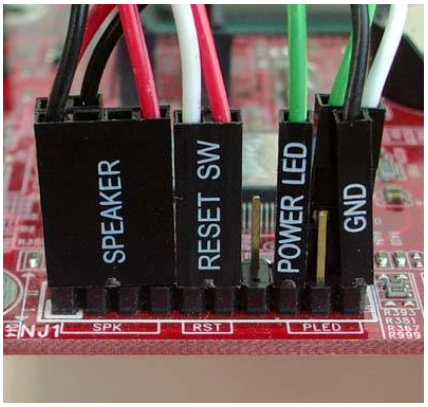
●ケース開放警告スイッチ
極性無し



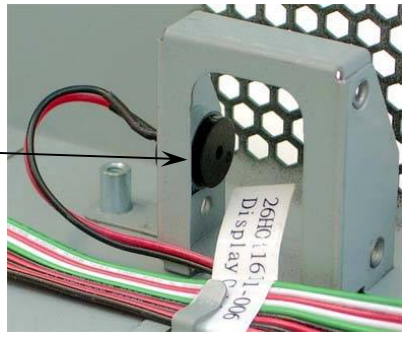
●パワーLED
－：黒
＋：緑

●スピーカー
－：黒
＋：赤

内蔵スピーカー
ビープ音専用です、音楽などの質の良い音は出ません。



LEDとスイッチケーブルなどをマザーボードに接続した例



１２．フロントパネルアクセスポートに関して

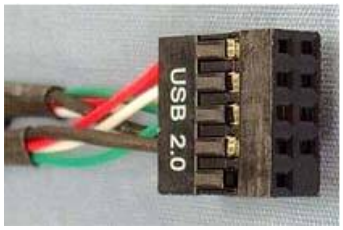
本製品のフロントパネルにはUSBポート×2、IEEE1394ポート×1、マイク/ヘッドフォンジャックが装備されております。

【注意】★接続の際にはマザーボード付属のマニュアルでピンアサイン（各ピン毎の電気的機能）を確認して接続して下さい。ピンアサイン不適合及び接続位置や極性を間違えるとマザーボードや、各接続機器を破損するだけでなく、火災などが発生する恐れがあります。

★マザーボードなどのピンアサインが適合しない場合は、市販のバラピン変換ケーブルなどをご購入になり、電気的に適合する配線をしてください。

★フロントAUDIOジャック・USBフロントポート及びIEEE1394ポートは、マザーボード又は拡張ボード（PCIカードなど）に接続ピンヘッダーが無い場合は使用できません。

●4ピン・USBピンヘッダーに接続します。



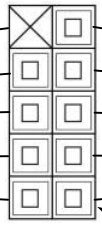
色（機能）	内容	他での呼称
赤(VCC)	電源ライン	PWR,POWER
白(USB－)	データ－	D-,DATA-,LDM*
緑(USB＋)	データ＋	D+,DATA+,LDP*
黒(GROUND)	グランド	GND,COMMON

IEEE1394コネクタ
マザーボードが9極タイプでピンアサインが適合する場合のみ接続してください。

AUDIOコネクタ
マザーボードの機能に合わせ“HD AUDIO”又は“AC’97”のどちらかを接続します。

IEEE1394ピンアサイン。
ロットにより線色が変わる場合があります。

内容	線色
誤挿入防止	なし
	なし
TPB+	緑
グランド	黒
TPA+	茶



線色	内容
なし	
黄	VCC(+12V)
赤	TPB-
黒	グランド
橙	TPA-

▽マーク有り

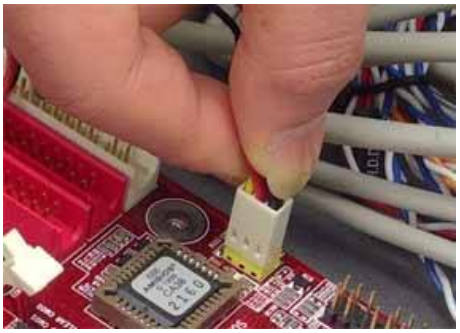
１３．ファンについて

【注意】★パソコン起動中は必ず排気ファンを動作させてください。ファンが停止しますと内部が高温になり、部品の熱破損や、発熱による火災発生の恐れがあります。又故障などでファンが停止した場合も、速やかにパソコンを停止してください。

★本製品の排熱用ファンは、本製品を縦方向に設置した場合にファンの位置が底面になります。縦方向に設置して使用する場合は、必ず縦置き台を使用し、尚且つファン排気の周囲に障害物を置かい事など、通風スペースを十分に確保してください。ファンの排気部分に十分な通風スペースを確保できないまま使用されますと、内部が過熱し故障や火災が発生する恐れがあります。

１３－１．ファンの配線

3Pファンコネクタをマザーボードのファン端子に接続してご利用ください。



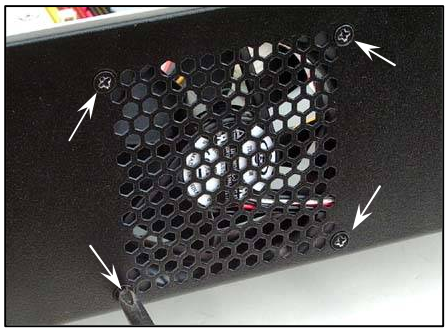
マザーボード上のファンコネクタに接続します。

１３－２．ファン交換について

【注意】★自作パソコンの温度管理はお客様の責任です。CPUや各種部品の発熱が多い場合は、強力なファンに交換するなどの対応が必要です。冷却能力を超えた過熱による故障などは保証の対象外です。

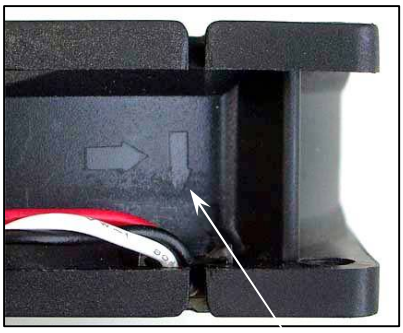
★雑音や故障の原因となりますのでファンの中心部を押したり、羽を指で回したりしないで下さい。

★冷却性能を保つため定期的にファンのメンテナンスを実施して下さい。なお、ホコリ除去などを掃除機で行う場合、羽が回転しないよう固定してください。掃除機の吸気で羽を回す事は雑音や故障の原因となります。



①矢印４カ所のタッピングネジを外します。

②内側よりファンを取出します。



③新しく取付けるファンの風向きを確認し、排気方向に取り付けます。

１４．電源ユニットの交換

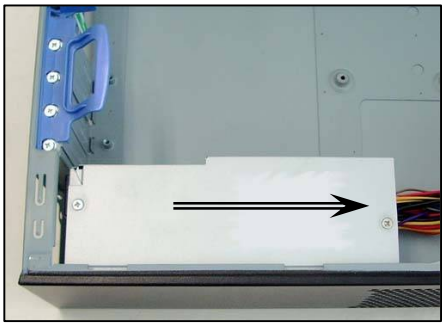
本製品には300Wの電源ユニットが付属しております。ご自分で作製されるPC環境の瞬間最大（ピーク）消費電力が300Wを超える場合、適合するTFX規格の電源ユニットをお求めの上、下記の手順で交換作業を行って下さい。またメンテナンスなどで電源を外す時も、この作業に準じてください。

本製品の電源を取外す前に、排気ファンを取外す必要があります。

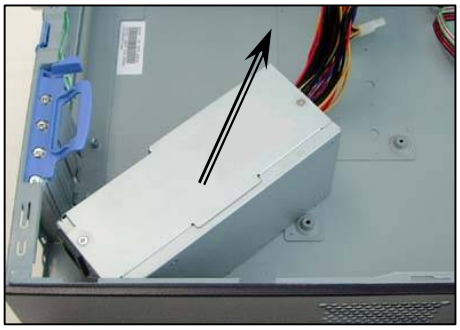
【注意】★瞬間最大（ピーク）消費電力は定格電力より大きいため、ご使用になる各部品の合計定格電力より20～30％の余裕を持った電源のご使用を推奨します。本製品の付属電源は300Wですので、合計定格電力250W以下を目途にしてください。瞬間最大電力が300Wを超えますと突然のシャットダウンが起き、貴重なデーターや機器を破損する恐れがあります。

【注意】★電源ユニットの作業を行う場合は、必ず電源コンセントを抜いてから作業を行って下さい。

①矢印3箇所のネジを外します。



②矢印方向にスライドさせます。

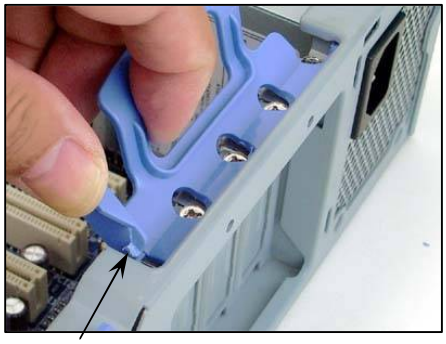


③電源ユニットを取出します。

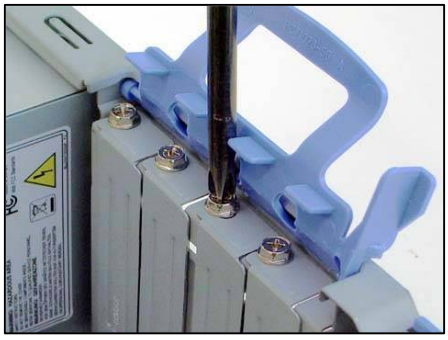
④新しい電源ユニットの組込みは取外しと逆の手順で行います。

１５．PCIボードなどの取付け

本製品PCIスロットへのPCIカードなどの組込みは以下の様にします。

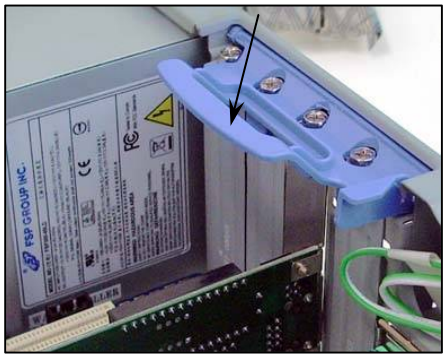


①矢印部分のロックを外し、PCI金具固定具を持ち上げます。



②PCI金具固定ネジを外し、PCI金具を外します。

③PCIカードを挿入し、金具をネジ止めします。



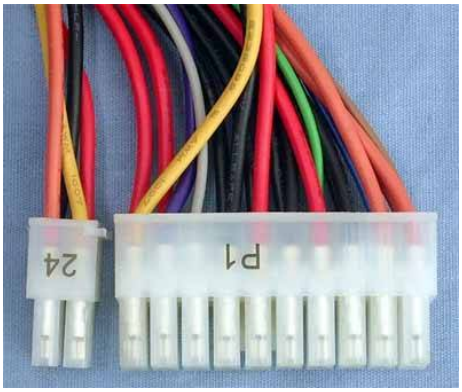
④PCI金具固定具を元に戻します。

１６．電源コネクタの説明

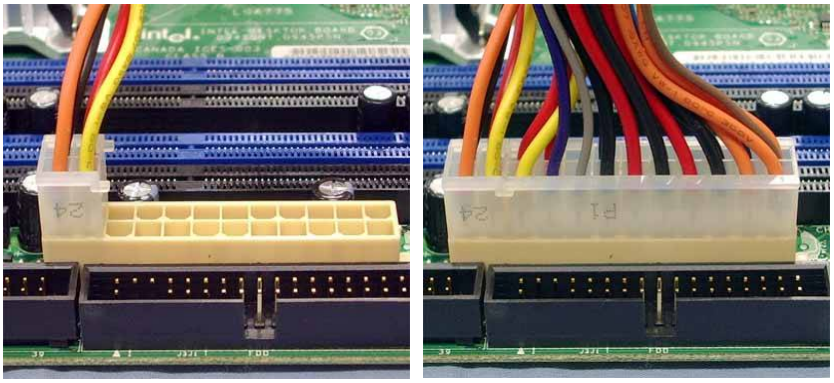
電源ユニットからは、各種の2次側直流出力ケーブルが出ていて、その先には電源コネクタがついております。所定の場所にコネクタの向きを確認の上、接続してください。

以下の説明は本製品付属の電源ユニットを対象にしていますが、弊社販売品でもモデルにより、コネクタ形状・色や数量・種類などが異なります。
他メーカーの電源ユニットにつきましては、そのメーカーにご確認願います。

【マザーボード用　20＋4ピン コネクタ】
マザーボードの20ピン電源コネクタに挿入する場合は、20ピンのみ差込みます。

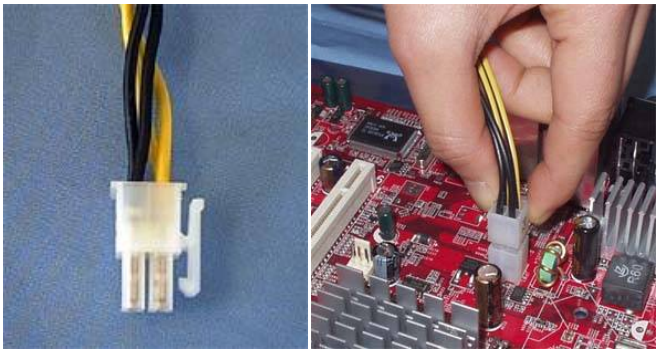


マザーボードの24ピン電源コネクタに挿入する場合は、先に4ピン側を差込み、後から挿す20ピンで4ピンを押えます。

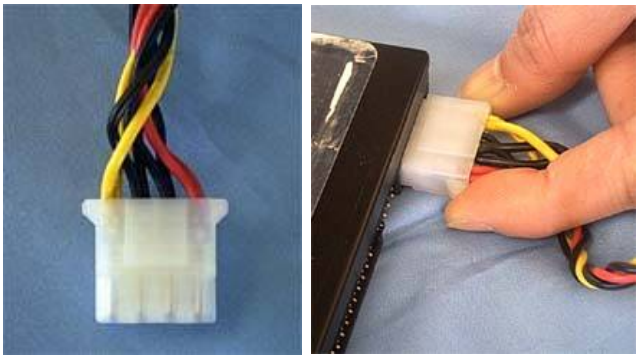


【注意】余分なコネクタ及び、切り離して使用しないコネクタは、尖った物などに中芯ピンが接触しないよう固定するか、絶縁テープなどで保護してください。

【 ATX12V 4ピン電源コネクタ】
マザーボード上の ATX12V 電源コネクタに挿入します。



【ペリフェラル4ピン電源コネクタ】
HDD、CD-ROM 等の電源コネクタに接続します。



【警告】各コネクタは、逆挿し（裏返し）や、ずれ挿しをしないよう注意してください。
誤挿入を防止するためコネクタの形状は工夫されていますが、材料がプラスチックのため、強く押す事で、逆さでも挿入できてしまう場合があります。
また、電気的に接続してはいけない場所でも、接続できてしまう場合がありますので、コネクタの機能と接続先の機能を、各機器のマニュアルなどで確認の上、接続してください。
誤接続、逆挿しやずれ挿しをしますと、各機器の故障だけでなく火災の発生原因になります。

FDD への接続を、電源取扱い時の注意例として掲載しましたが、他のコネクタでも発火や事故防止のため同様な注意が必要です。

写真は FDDへの接続不良例です。
製品により位置や向き、形状が違います。
逆挿し（裏返し）　　ずれ挿し（横ずれ）

【 FDD ミニピン＋4P ペリフェラルコネクタ】
FDDとHDDなどに接続します。

【 S-ATA 電源コネクタ】
S-ATA HDD に接続します。

パソコンケースで困ったときは？

パソコンケース組立て時にご不明な点が有り下記の問題点と同じ場合は、該当致します項目をご確認願います。

Q：電源が入らない。

A：①電源ケーブルを奥まで接続していますか？電源タップを使用している場合はタップの確認をして下さい。
②電源ユニットにスイッチがある場合は、スイッチの確認をして下さい。「○」がOFFで「－」がONになります。
③パソコン本体にあるパワースイッチコネクタをマザーボード上の正しい位置に接続していますか？

Q：電源は入るが画面に映像が映らない。

A：①モニターの電源を「オン」にしていますか？
②パソコン本体に接続するVGAケーブルを間違えた場所に接続していませんか？
③「ビープ」音が鳴っている場合は、周辺機器(CPU・M/B・メモリー等)に異常が発生していますので周辺機器をご確認して下さい。

Q：ケースに搭載されているLEDやスイッチ類の配線方法が良く分かりません。

A：各スイッチ類には極性が有りませんので、どちら向きに接続しても問題はありません。
LEDには極性があります。弊社の付属ケーブルでは「白又は黒」がマイナス(GND)側になります。
また、フロントにUSBポートが付属している場合、その付属ケーブルはマザーボード上のUSBピンヘッダーに接続して下さい。信号名はマザーボードメーカーにより名称が異なりますのでマザーボード付属のマニュアルにてご確認願います。

Q：ケースに搭載されている電源を交換することは可能ですか？

A：TFX規格の電源はメーカー問わず規格で統一されていますので交換をすることは可能です。
ただし、TFX規格は形状・寸法に一部自由度があり、本製品に組込みできない場合もありますので、電源をお求めの際は組込み可能かを、寸法を測るなどしてご確認ください。

Q：マザーボードの取付け位置が合わない。

A：マザーボードは背面のI/Oパネル部分を先に差込み、所定の穴位置に合わせます。ネジで固定する場合は、最初の1本目から本締めすると2本目からのネジ位置が合わなくなるので全てのネジを仮止めしてから本締めを行って下さい。また、ネジは対角線上の順番に締め付けをして下さい。

Q：FDDやHDDを固定するネジは？

A：本製品はネジレス構造となっていますので、ネジは不要です。

Q：I/Oパネルについて。

A：マザーボードに付属しているI/Oバックパネルをご使用ください。また、取り付けの際は本マニュアルを参考にして下さい。取付ける場合はエッジに鋭い部分が有りますので取付け・交換の時は、ケガをしないよう十分注意して作業を実施して下さい。

Q：PCI拡張スロット全てに拡張カードを接続してもOKですか？

A：システムが不安定になる場合が多いので、AGPカードを差す下にあるPCIバスと一番下にあるPCIバスにはなるべくカードを接続しないほうが良いと思います。

Q：ケースに付属していた部品を紛失してしまいました。パーツを購入することは可能ですか？

A：保守パーツを購入することは可能です。ただし数に限りがございますので場合によっては保守パーツを購入することが出来ない場合もございますので何卒ご了承ください。（保証書の確認が必要になります）

その他、ケースに関しましてご不明な点がありましたら弊社サポートセンター迄ご連絡をお願い致します。

PC090416-a